



2020年10月22日

各位

上場会社名 株式会社 タムラ製作所
 代表者 代表取締役社長 浅田 昌弘
 (コード番号 6768)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 経営管理本部長 橋口 裕作
 (TEL 03-3978-2031)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月24日に公表した2021年3月期第2四半期業績予想及び2020年5月14日に公表した2021年3月期通期業績予想並びに配当予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-------------------------------|--------|------|-------|------------------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 32,600 | 300 | 400 | △300 | △3.66 |
| 今回修正予想(B) | 33,300 | 300 | 450 | 20 | 0.24 |
| 増減額(B-A) | 700 | — | 50 | 320 | |
| 増減率(%) | 2.1 | — | 12.5 | — | |
| (ご参考)前期第2四半期実績(2020年3月期第2四半期) | 39,008 | 941 | 1,039 | 766 | 9.34 |

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|---------------------|--------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 76,300 | 2,000 ～2,300 | 2,000 ～2,300 | 500 ～800 | 6.09 ～9.75 |
| 今回修正予想(B) | 72,500 | 1,500 | 2,000 | 450 | 5.48 |
| 増減額(B-A) | △3,800 | △800 ～△500 | △300 ～0 | △350 ～△50 | |
| 増減率(%) | △5.0 | △34.8 ～△25.0 | △13.0 ～0.0 | △43.8 ～△10.0 | |
| (ご参考)前期実績(2020年3月期) | 79,655 | 2,289 | 2,510 | 1,024 | 12.48 |

修正の理由

当社が2020年8月24日に公表いたしました2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想に対して、営業利益は予想に沿って推移しておりますが、新型コロナウイルス感染症による影響に伴う雇用調整助成金の営業外収益への計上により、経常利益は予想よりも増加しております。また、当社100%子会社である田村電子(深セン)有限公司の移転による、既存設備の廃棄、移転費用及び雇用契約終了に伴う退職金の支払いとして、約300百万円の費用発生を第2四半期に予定しておりましたが、第3四半期にずれ込むことになりました。これにより第2四半期における特別損失の縮小と親会社株主に帰属する四半期純利益の黒字化を見込んでおります。

通期業績予想につきましては、2020年5月14日の公表値を据え置いておりましたが、今般第2四半期の業績予想及び現在把握できる情報を踏まえて修正いたします。当初、新型コロナウイルス感染症の収束を2020年6月末までとし、2020年度下期には、売上高は感染拡大前の水準まで回復すると仮定して通期業績予想を作成しておりましたが、現時点でも新型コロナウイルス感染症の世界での拡大は続き、収束の見通しは難しい状況となっております。そうした中でも、中国エリアは回復が早く、そこに関わる電子部品や電子化学材料は回復基調での推移を見込んでおりますが、それ以外の地域は新型コロナウイルス感染症の影響が当連結会計年度内は継続することを前提とし、特に設備投資に関わる装置関連の需要は厳しい状況が続くものとして業績予想を作成しております。

(注)業績予想は、本資料作成時現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況をはじめとする様々な要因によって、実際の業績は予想数値と異なる可能性があることをご承知おきください。

● 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | | | |
|------------------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回予想 (2020年8月24日発表) | — | 3.00 | — | — | — |
| 今回修正予想 | — | 3.00 | — | 5.00 | 8.00 |
| 当期実績 | — | 3.00 | — | | |
| 前期実績 (2020年3月期) | — | 5.00 | — | 5.00 | 10.00 |

修正の理由

当社は、中長期的な経営計画を通じて企業価値の増大を図り、財務体質の強化に取り組むとともに、株主の皆様へ安定した利益還元を行うことを最重要課題ととらえて取り組んでおります。

当期の配当予想につきましては、2020年8月24日に第2四半期末の1株当たり配当予想は3円とお知らせいたしましたが、期末配当金につきましては未定としておりました。今般、現時点の業績予想を踏まえて、総合的に勘案した結果、第2四半期末の1株当たり配当予想は3円、期末の1株当たり配当予想は5円といたします。

以 上